

平成22年2月5日

「たんすケータイ あつめタイ \ (^o^) / 」における

使用済み携帯電話の回収状況等の中間発表（1月末現在）

経済産業省では、11月21日より平成21年度使用済み携帯電話回収促進事業「たんすケータイ あつめタイ \ (^o^) / 」を実施しています。
この度、1月末時点（11月21日～1月31日までの72日間）の集計結果（速報値）について取りまとめましたので、公表します。

1. 使用済み携帯電話の回収状況

- (1) 1月末時点の使用済み携帯電話の回収台数（11月21日～1月31日の累計）は、全国で355,649台（速報値）でした。
- (2) 地域別の回収台数比と人口比を対比したところ、近畿は他地域に比べて相対的に回収台数の比率が高くなっています。内訳は以下のとおりです。

地 域	回収台数		(参考) 人口比率 (%)
	実数(台)	比率(%)	
北海道	13,071	4%	4%
東北(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)	18,496	5%	7%
関東(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川)	117,366	33%	33%
中部(新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知)	64,115	18%	17%
近畿(三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)	98,680	27%	18%
中国(鳥取、島根、岡山、広島、山口)	16,680	5%	6%
四国(徳島、香川、愛媛、高知)	6,165	2%	3%
九州・沖縄(福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)	21,076	6%	12%
計	355,649	100%	100%

人口比率は「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成21年3月31日）」より算出

(参考)

前年同時期に使用済み携帯電話を回収し、その台数を集計していた販売事業者（2社）について比較したところ、前年同時期を大きく上回る回収成果が得られています。

販 売 事 業 者	H21.11.21～H22.1.31			前年同時期			前年比 (G=C/F)
	回収台数 (A)	回収店舗 (B)	1店舗 平均 回収台数 (C=A/B)	回収台数 (D)	回収店舗 (E)	1店舗 平均 回収台数 (F=D/E)	
A社	22,922	33	694.6	2,612	29	90.0	7.7倍
B社	58,866	119	494.6	579	39	14.8	33.4倍

前年同時期の各社の数値は、昨年の回収実績から推計

経済産業省としては、キャンペーンの一層の普及に向け、これからも回収店舗の店頭やメディアを通じて事業のPRに努め、使用済み携帯電話の回収の促進を図っていきたいと考えています。

(本発表資料のお問い合わせ先)

商務情報政策局情報通信機器課 環境リサイクル室長 河本 健一
担当者 今井、藤村、定村

電 話：03 - 3501 - 1511 (内線 3981～7)

03 - 3501 - 6944 (直通)